

もりやま 市議会だより



No.171

2023年11月15日

ともに考えよう 守山の未来

10月16日から
守山市議会 新任期スタート!!



Contents

- 議長・副議長・監査委員の就任…………… 2
- 各委員会・会派の構成…………… 2
- 議員の紹介…………… 3
- 9月定例会議の概要…………… 4
- 常任委員会報告…………… 5～6
- 特別委員会報告…………… 7～10
- 市政を問う 個人質問…………… 11～17
- 審議結果一覧…………… 18
- 議会活動報告・次回会議等開催予定…………… 19

西村 弘樹 議長



市議3期目
会派：守政会
副議長、総務常任委員会委員長、総務常任委員会副委員長、議会改革・広報広聴特別委員会副委員長などを歴任。守山六丁目。

福井 寿美子 副議長



市議3期目
会派：ネットワーク未来
子育て支援対策特別委員会委員長、議会運営委員会副委員長、市議会だより編集委員会副委員長、文教福祉常任委員会副委員長などを歴任。守山二丁目。

森 貴尉 監査委員



市議7期目
会派：守政会
議長、副議長、監査委員、総務常任委員会委員長、議会運営委員会委員長、公共施設調査特別委員会委員長などを歴任。播磨田町。

議長就任挨拶

守山市議会議長 **西村 弘樹**

令和5年10月25日開催の臨時会議におきまして、議員各位のご推挙により第51代議長に就任致しました。身に余る光栄と共に、皆様方のお支えあってのもの感謝の念を抱きながら職責を全うする覚悟であります。子育てするなら守山！住むなら守山！働くなら守山！市民が主役の守山！の4つの柱を掲げられてスタートした森中市政。早くも8ヶ月が経過する中、コロナ禍で疲弊した地域経済、待機児童対策、教育、福祉、環境等々あらゆる分野で課題が山積している本市におきまして、課題解決に向け常に議会と行政が両輪となり前進していかねばなりません。市議会を代表する立場として、市政の発展、市民福祉の向上に向け、「住むなら守山」から「住んでよかった守山」という言葉に進化する様、ほんまものしあわせを市民の皆様お一人お一人が実感できる守山を共創する事をお誓い申し上げます。

委員会および会派の構成(10月25日～)

常任委員会等

総務常任委員会

○総合政策部、総務部、会計管理者、議会、選挙管理・監査・公平委員会所管等に関すること

(委員長) 今江恒夫
(副委員長) 新野富美夫
(委員) 西村弘樹、藤原浩美、川本航平、田中 均、松永恵美子、川本佳子、二上勝友、榎本花菜恵

文教福祉常任委員会

○健康福祉部、子ども家庭部、福祉事務所、市民病院、教育委員会所管に関すること

(委員長) 田中尚仁
(副委員長) 小牧一美
(委員) 藤木 猛、森 貴尉、渡邊邦男、川本佳子、二上勝友、北野裕也、上田佐和、榎本花菜恵

環境生活都市経済常任委員会

○環境生活部、都市経済部、上下水道事業所、農業委員会所管に関すること

(委員長) 菅井昌彦
(副委員長) 渡邊邦男
(委員) 高田正司、小牧一美、福井寿美子、川本航平、田中 均、松永恵美子、北野裕也、上田佐和

議会運営委員会

○議会運営に関すること

(委員長) 高田正司
(副委員長) 田中尚仁
(委員) 小牧一美、渡邊邦男、田中 均、二上勝友、北野裕也

特別委員会

子育て支援対策特別委員会

○待機児童対策、放課後児童クラブ、発達支援に係る施策に関すること

(委員長) 藤原浩美
(副委員長) 田中尚仁
(委員) 福井寿美子、今江恒夫、田中 均、松永恵美子

まちづくり対策特別委員会

○守山駅東口のあり方検討、守山駅西口の渋滞対策等に関すること

(委員長) 新野富美夫
(副委員長) 高田正司
(委員) 菅井昌彦、渡邊邦男、川本佳子、上田佐和

議会改革・広報広聴特別委員会

○市民に開かれた議会の推進、市議会だよりの充実に関すること

(委員長) 藤木 猛
(副委員長) 川本航平
(委員) 森 貴尉、小牧一美、西村弘樹、二上勝友、北野裕也、榎本花菜恵

組合議会

湖南広域行政組合議会

(組合議員) 藤木 猛、高田正司、新野富美夫、渡邊邦男

守山野洲行政事務組合議会

(組合議員) 小牧一美、北野裕也、榎本花菜恵

その他の委員会

市議会だより編集委員会

○市議会だよりの編集に関すること

(委員長) 川本航平
(副委員長) 藤原浩美
(委員) 新野富美夫、今江恒夫、松永恵美子、二上勝友、北野裕也

会派等の状況

守政会(9人)

会長 新野 富美夫
副会長 菅井 昌彦
幹事長 渡邊 邦男
政調会長 森 貴尉
会計 松永 恵美子
顧問 高田 正司
会長 西村 弘樹
会 員 田中 尚仁
会 員 今江 恒夫

日本共産党議員団(3人)

会長 小牧 一美
幹事長 藤原 浩美
会計 川本 佳子

ネットワーク未来(2人)

会長・会計 福井 寿美子
副会長 榎本 花菜恵

日本維新の会(1人)

会長 二上 勝友

公明党(1人)

会長 田中 均

参政党(1人)

会長 北野 裕也

無所属 藤木 猛

無所属 川本 航平

無所属 上田 佐和



議員紹介

新任期にあたって(抱負や思い)

10月16日より新任期が始まりました。20名の議員で頑張っています。どうぞよろしくお願いいたします。

(五十音順)

いまえ つねお 今江 恒夫 3期目/今浜町



三現主義を徹底し、未来の子ども達に誇れるまちづくりの実現に邁進してまいります。

うえだ さわ 上田 佐和 1期目/守山一丁目



頂いた期待を形にする為に現場に足を運び対話しつつ直向きに取り組んで参りたいです。

かわもと こうへい 川本 航平 2期目/浮気町



期待に追いつく1期目から、期待に応える2期目となるよう、精一杯がんばります。

かわもと よしこ 川本 佳子 1期目/古高町



市民の願い実現のために、誰もが安心して暮らせる守山市にするため全力で頑張ります。

きたの ひろや 北野 裕也 1期目/播磨田町



私は、市民の皆様の声聴き、顔の見える政治家として、『ずっと守山』を目指します！

こまき かずみ 小牧 一美 5期目/守山六丁目



これからも市民の願いが実現できるよう、又市政のチェック役として、全力で頑張ります。

しんの ふみお 新野 富美夫 4期目/今宿二丁目



活力ある元気なまち守山の実現に向け、特色を生かしたまちづくりに取り組んでいきます。

たかだ まさし 高田 正司 7期目/古高町



未来に輝く守山市の街づくりに市民の皆さまの声をしっかりと聞きながら取り組みます。

たなか ひさと 田中 尚仁 3期目/二町町



3期目を迎え、もっと市民の皆様から信頼される議員であれるように邁進して参ります。

たなか ひとし 田中 均 1期目/勝部一丁目



守山の新しい魅力づくりに、市民の皆様のお声をしっかりと聞きし、市政に届けます。

にしむら ひろき 西村 弘樹 3期目/守山六丁目



市民一人ひとりのほんまものの幸せを実現すべく不撓不屈の精神で全力以上で頑張ります。

はずい まさひこ 筈井 昌彦 5期目/吉身六丁目



市民の皆さまがいさいきと希望をもって幸せにくらせるまちの実現に全力で取り組みます。

ふくい すみこ 福井 寿美子 3期目/守山二丁目



「守山心(しん)時代」の言葉を大切に市民の皆様へ寄り添う議員として今期も頑張ります。

ふじき たけし 藤木 猛 8期目/矢島町



未来を見据え、時代にふさわしい、力みなぎる守山づくりに全力で取り組んで参ります。

ふじ原 ひろみ 藤原 浩美 2期目/立田町



市民と議会をつなぐ立場をしっかりと果たすために、市民との情報共有に努めます。

ふたかみ かつとも 二上 勝友 1期目/今宿四丁目



元教員ですので教育改革に特に熱い思いを持っています。よろしくお願いたします。

ますもと かなえ 榎本 花菜恵 1期目/播磨田町



みなさんの言葉と心に真摯に向きあい、「どんな人にも優しいまち」をつくりまします。

まつなが えみこ 松永 恵美子 1期目/欲賀町



地域に足を運び、皆様を市政に届けます。安心して笑顔で暮らせるまちを目指します。

もり たかやす 森 貴尉 7期目/播磨田町



未来を見据えて、長い経験と柔軟な考えで難題を乗り越え誠心誠意取り組みます。

わたなべ くにお 渡邊 邦男 3期目/水保町



守山を元気に持続可能な地域格差のない街づくりに取り組んで参ります。

9月定例会会議

歳入歳出補正額 17億519万円

可決

[補正の概要]

●待機児童対策

令和5年4月時点で待機児童が82名(全国1位)となったことも踏まえ、待機児童の早期解消を目指すため、課題となっている法人立保育園の保育士の確保・定着に向けた支援を行うもの。

〈保育士確保対策〉

- 新規採用保育士等臨時給付金 40万円、奨学金返還支援事業費補助金 96万円
- 採用活動支援業務 560万円

〈保育士定着化対策〉

- 保育士等保育料支援補助金 940万円、保育士ケア業務 38万円

●立入公園整備事業

第1工区(多目的グラウンド)において、用地取得に目途がついたことから、工事内容を見直し、令和6年4月の供用開始に向けて整備を行うもの。また、令和7年度の全体供用開始に向け、第2工区(公園広場)の実施設計を行うもの。

- 第1工区工事費の増額 9,500万円、土地基金からの用地買戻 3,400万円
- 第2工区実施設計 1,000万円

●都市基盤の整備に係る費用の補正

- 市道舗装修繕および改良費、交通安全施設整備費、通学路安全対策費の増額補正 8,840万円
- 河川改良費の増額補正 3,600万円
- 都市計画街路(大門野尻線)整備費の増額補正 2億350万円

●環境学習都市宣言記念公園整備事業

令和5年度に公園予定地内にある旧環境センターの解体が完了することから、令和6年度から多目的グラウンド、サッカー場等の工事を円滑に始められるよう実施設計を行うもの。

実施設計業務 1,700万円

●速野小学校長寿命化改良事業

市学校施設長寿命化計画に基づき、老朽化する速野小学校(北校舎)の長寿命化改修工事を令和7年度に実施するため、基本設計を行うもの。

基本設計業務 690万円

●農業者への燃油高騰対策等

- 燃油価格が高止まりしていることから、農業者の経営安定を図るために、作付面積または燃料購入量に応じて必要な支援を行うもの。 3,000万円【前年度からの継続】
- 農業者が農業保険(収入保険事業)に新規加入する際および継続加入の際の保険料の一部助成するもの。 190万円【前年度からの継続】

総務常任委員会

委員会協議会

働きやすい服装での勤務による業務の効率化について

守山市役所では、5月1日から10月31日までをクールビズ期間に設定し、軽装(ノーネクタイ、ノー上着)を実施しています。今年度は7月4日よりポロシャツの着用を認め、より働きやすい服装での勤務による業務の効率化および市民サービスの向上を図っています。

さらに、新庁舎への移行に合わせ、年間を通して働きやすい服装での勤務を実施することで、執務の効率化やストレスの軽減により、市民サービスの向上に努めます。

【実施時期】11月1日から

※市議会においても、総務常任委員会より議長に申し送られ、働きやすい服装について検討を進めてまいります。



【クールビズの推進】

文教福祉常任委員会

よしみ乳児保育園整備事業

保育園等における待機児童対策の一環として、令和6年4月から低年齢児に特化した「よしみ乳児保育園」の開所に向けて、既存施設(旧法務局)を改修するもの。

- 工事請負費(施工管理委託料を含む) **2億500万円**
- 備品購入費等 **1,200万円**

議員からの意見

- ・園庭の敷地が大変狭いが、遊具が置けるのか。
- ・この場所は、市役所への来庁者や駅往來の通行人が多いため、くれぐれも交通事故が起きないように安全対策をお願いしたい。

よしみ乳児保育園整備図面



環境生活都市経済常任委員会

旧都賀山荘およびスポーツ広場跡地におけるレンガ混じり土砂等除去工事(議第81号)

旧都賀山荘およびスポーツ広場跡地において、除去工事を進めるなか、当初の推定よりもレンガ片混じりの土砂が広範囲かつ地下深くまで確認されたことから、除去費用を追加(増額補正)するもの。

汚染土砂および廃棄物混じり土砂除去工事 6億2,000万円【9月4日に議決】

＜現場写真＞旧都賀山荘・スポーツ広場跡地にレンガを層状に確認



契約の変更議決(議第94号)

上記工事の除去費用の増額に係る補正予算の議決を受け、9月8日に中西宝山園株式会社との仮契約を締結したことから、今回、請負契約を次のとおり変更するもの。【9月14日に議決】

変更前の契約金額： **4億4,638万円**

変更後の契約金額： **11億1,224万7,400円** (6億6,586万7,400円増)



・現場を見て確認をした。子どもたちにスポーツ広場を長く使わせたいということで、調査が若干遅れたことはやむを得ないと理解をするが、当初の段階でもう少し綿密に調査をすることが肝心である。

・市の責務として、廃掃法等に基づく適切な対策工事を管理監督し、スムーズな工事完了、早期の村田製作所への土地引き渡しをお願いしたい。

笠原産業用地造成事業(議第82号の一部)

笠原地区において新たな工業団地造成に取り組むため、市土地開発公社に委託し、用地買収、造成工事等を行うもの。また、当該事業は、土地開発公社施工区画約20ha(全体約40ha)にも及ぶ用地であり、進出企業の事業スケジュールの調整や進捗を図る必要があることから、土地開発公社の体制を強化する。

- 笠原産業用地造成事業推進費 **5,000万円**
- 事業委託に係る債務負担行為 **107億5,000万円**(R5～R7)

＜主な内容＞用地取得費：約14億円

負担金：約12億円(埋蔵文化財調査費)

工事費：約75億円(うち第2工区からの負担金19億円)

直接経費：約4.8億円(測量・設計等調査費、人件費、登記手数料等)

公社事務費：約1.6億円

- 公社の借入金に対する債務保証 **11億円**



子育て支援対策特別委員会

1. 待機児童対策について

令和5年4月1日時点で守山市の待機児童数が82人となりました。さらなる待機児童対策として今回は、ソフト面の充実(保育士確保)と幼稚園の活用面で、新たな対策について担当課より説明を受けました。

《保育士の確保》

①保育士の待遇の向上

ア 新規採用保育士等臨時給付金【拡充】

新規採用民間保育園常勤保育士に対し、

1年勤務：10万円 3年勤務：20万円

に加え、就労に伴い守山市に移住した場合 20万円

合計最大50万円を支給する。

イ 保育士等奨学金返還支援事業費補助金【拡充】

新規採用民間園常勤保育士、公立園会計年度任用職員(週30時間以上)に対し、奨学金返還金の一部を補助する。

6年間最大108万円

②採用活動力の向上 【新】採用活動支援業務

就職フェア、園PR動画・冊子作成、採用セミナー、訪問指導等を実施する。

《保育士の定着化》

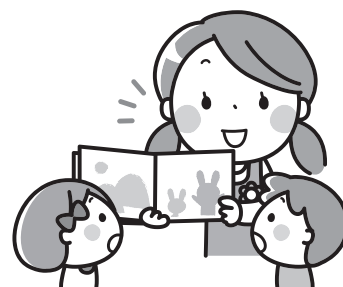
【新】保育士ケア

- 「座談会」、「こころの相談窓口」、「管理職のマネジメント研修」を実施する。
- 「保育士等保育料補助金」制度を新設する。

常勤の保育士が0～2歳児を保育園等に預けた場合の保育料を半額補助する。

議員からの意見

- ・給付金の支給で、元々働いている保育士との給与格差が生じないか。
- ・新しい人を採用するための補助金も大事だが、守山市全体の保育士の給与水準は高いという打ち出し方が必要ではないか。
- ・保育士の保育料補助制度については、半額補助ではなく全額補助など思い切った施策を打ち出せないか。



2. 幼稚園の魅力向上について

保護者が保育園または幼稚園を選択する際、「給食の有無」を理由にされる方が相当数いることを踏まえ、今後、幼稚園給食の実施を検討する。

- ①対象施設：公立幼稚園5施設(物部・吉身・立入が丘・河西・速野の各幼稚園)
- ②開始時期：令和7年4月から
- ③実施方法：「業者搬入」および「他市給食センターからの搬入」の2案を中心に検討する。

議員からの意見

- ・業者搬入ではなく、「他市給食センターからの搬入」で進めてほしい。
- ・幼稚園の魅力向上は、給食実施だけでなく、預かり保育をどうするのかも大事な課題である。

公共施設調査特別委員会

市内市立小中学校における維持管理及びより良い学習環境整備に向けた提言書(案)について

今回は提言書の項目と内容について最終確認をしました。

〈提言にあたっての主な考え〉

学校施設は未来を担う子ども達が集い生き生きと学び、生活する場であるとともに、地域コミュニティの場であり、災害時には防災拠点としての役割も果たす重要な施設である。そのため、学校施設の老朽化対策は先送り出来ない課題であり、当委員会においては、市内市立の小中学校に必要な設備の整備状況を把握すると共に、大規模改造が未実施の学校を訪問し、現地視察を行いました。その視察結果を基に課題を抽出し、委員会で議論を重ね、提言書(7項目)をまとめました。

- 提言1 破損・劣化箇所の整備について
- 提言2 予防保全型の維持管理について
- 提言3 長寿命化改修に向けた取組みについて
- 提言4 多様な教育内容、学習形態への対応について
- 提言5 地域との連携について
- 提言6 教職員の働く職場の環境整備について
- 提言7 外構における高木の維持管理について



正副委員長より市長に提言書を提出

この提言書については、9月4日に市長、副市長、教育長に同席いただき、市長に提出しました。

議会改革・広報広聴特別委員会

議会改革と広報・広聴の2年間の協議事項をまとめ、改選後の特別委員会への申し送りを決定しました。

〈議会の機能強化〉

- 委員会での議員問討議、調査機能の促進
- 議員共同研究やスキルアップ研修の検討
- アドバイザー制度の活用
- タブレット活用、オンライン会議の検討

〈情報公開の推進〉

- 委員会等のライブ中継の拡大

〈市民参加の促進〉

- 広聴の取組みの継続的な開催

〈その他〉

- 議会基本条例の見直し
- 市議会ホームページのリニューアル検討
- 特別委員会の構成等の検討
- 委員会代表質問の導入検討
- 個人質問の形式について
- 新人議員の育成について

議員からの
意見

・広聴の取組み(もりやま未来ミーティング等)はぜひ積極的に開催していきたい。



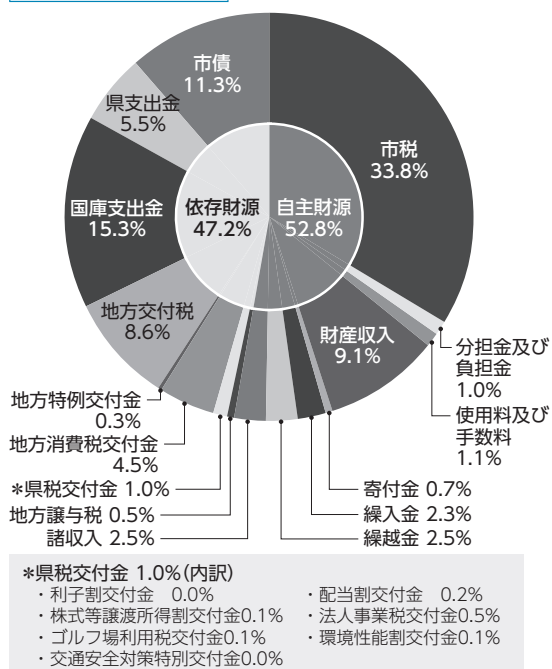
もりやま未来ミーティング(R5.2月実施)

令和4年度の主要な事業の内容および予算の使い方について審査しました。各部局からそれぞれの事業について説明があり、委員からは予算が適正かつ妥当に使われたかどうかの質問や意見を行い、一般会計および特別会計等の決算を認定しました。

一般会計 〈歳入〉 令和4年度

○付き数字が自主財源

単位：千円



款	R4	R3	増減額	増減率
① 市税	14,072,891	12,995,205	1,077,686	8.3%
2 地方譲与税	208,525	206,507	2,018	1.0%
3 利子割交付金	7,325	12,099	▲ 4,774	▲ 39.5%
4 配当割交付金	73,243	81,282	▲ 8,039	▲ 9.9%
5 株式等譲渡所得割交付金	58,110	97,088	▲ 38,978	▲ 40.1%
6 法人事業税交付金	208,663	195,031	13,632	7.0%
7 地方消費税交付金	1,883,154	1,756,096	127,058	7.2%
8 ゴルフ場利用税交付金	13,731	14,345	▲ 614	▲ 4.3%
9 環境性能割交付金	32,434	26,009	6,425	24.7%
10 地方特例交付金	147,508	236,441	▲ 88,933	▲ 37.6%
11 地方交付税	3,578,069	3,348,891	229,178	6.8%
12 交通安全対策特別交付金	8,323	8,770	▲ 447	▲ 5.1%
⑬ 分担金及び負担金	398,758	395,165	3,593	0.9%
⑭ 使用料及び手数料	438,586	439,440	▲ 854	▲ 0.2%
15 国庫支出金	6,357,808	9,017,567	▲ 2,659,759	▲ 29.5%
16 県支出金	2,308,310	2,216,503	91,807	4.1%
⑰ 財産収入	3,765,805	62,449	3,703,356	5,930.2%
⑱ 寄付金	290,946	315,433	▲ 24,487	▲ 7.8%
⑲ 繰入金	947,752	440,185	507,567	115.3%
⑳ 繰越金	1,027,464	1,187,582	▲ 160,118	▲ 13.5%
㉑ 諸収入	1,049,003	782,949	266,054	34.0%
22 市債	4,704,800	3,363,800	1,341,000	39.9%
歳入総額	41,581,208	37,198,837	4,382,371	11.8%

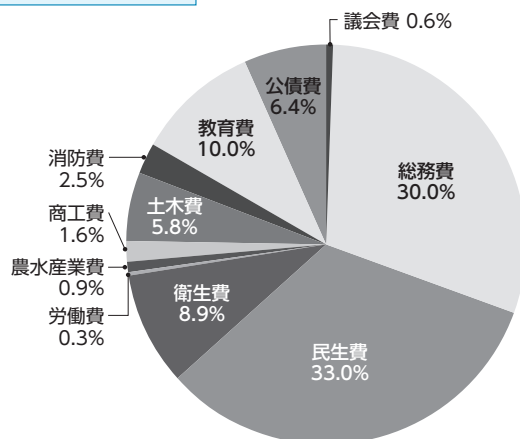
前年度と比較すると、**43億円余**(11.8%)の増額となりました。

増加に転じたのは、市税、地方消費税交付金、地方交付税、財産収入、繰入金、諸収入、市債などであり、一方、減少に転じたのは、地方特例交付金、国庫支出金、繰越金などでした。

増要因としては、市税が、納税義務者数の増等による個人市民税の増、コロナ禍からの業績回復による法人市民税の増、土地・家屋の住宅開発等による固定資産税の増、また、駅東口市有地の売却収入による財産収入の大幅な増、新庁舎整備事業による市債発行の増等による市債の増によるものです。一方、減要因としては、子育て世帯への臨時特別給付金給付事業費補助金の減や守山南中学校大規模改造事業交付金の皆減による国庫支出金の減が特に大きい要因です。

一般会計 〈歳出〉 令和4年度

単位：千円



款	R4	R3	増減額	増減率
議会費	228,153	225,172	2,981	1.3%
総務費	11,995,294	3,968,405	8,026,889	202.3%
民生費	13,189,761	14,434,704	▲ 1,244,943	▲ 8.6%
衛生費	3,583,292	4,402,170	▲ 818,878	▲ 18.6%
労働費	105,620	291,393	▲ 185,773	▲ 63.8%
農水産業費	371,487	678,472	▲ 306,985	▲ 45.2%
商工費	649,184	675,113	▲ 25,929	▲ 3.8%
土木費	2,314,857	2,733,076	▲ 418,219	▲ 15.3%
消防費	991,619	899,276	92,343	10.3%
教育費	4,021,069	5,421,195	▲ 1,400,126	▲ 25.8%
公債費	2,547,299	2,442,397	104,902	4.3%
合計	39,997,635	36,171,373	3,826,262	10.6%

前年度と比較すると**38億円余**(10.6%)の増加となりました。総務費については、新庁舎整備事業の増加、駅東口市有地の売却収入を財政調整基金、公共施設整備基金および福祉基金への積立による増などにより、**80億円余**(202.3%)の増加となりました。一方で、民生費では、新型コロナウイルス感染症に係る生活支援として、令和3年度に国の交付金を活用するなか実施した子育て世帯への臨時特別給付金事業費等が減少したことなどにより、**12億円余**(8.6%)の減、衛生費では、環境施設整備事業や新型コロナワクチン接種事業の減等により**8億円余**(18.6%)の減、教育費では、中学校給食施設整備事業や守山南中学校大規模改造事業の皆減等により**14億円余**(25.8%)の減となりました。

議員からの意見

総合政策部

- 新庁舎での戦争遺品の常設展示は大変良いと思う。身近にあった守山空襲を伝えることも大事だが、もっと広い範囲で、例えば沖縄の慰霊の日を伝えるなど平和学習の一助としてほしい。

総務部

- 選挙権が18歳以上となり、選挙を若い人たちに啓発していくことが大事である。ポスターを含め、身近に投票してもらえるような方法を考えてほしい。

環境生活部

- ほたるの飛翔数が減っている。因果関係をもっと科学的・専門的に調査しながら、ほたるの保存や維持など、もっとシビアに対策を考えてほしい。

健康福祉部

- 健康推進員の活動が増え、今後なかなか成り手が

いないという中で、市の健康増進をどのように進めていくのか。

こども家庭部

- ファミリーサポート事業について、支援をお願いする方と任される方が、お互いに寄り添えるような情報共有ができる場など、行政としての後方支援もしてほしい。

都市経済部

- 守山の農産物のPRについて、地産地消も大事だが、もっと市外、県外に発信する機会として、トップセールスを行うなど、外への取組みも考えてほしい。

教育部

- 部活動の地域移行について、子どもの負担を考えた中で、部活動と地域活動をすみ分けた活動ができる環境を整備してほしい。

令和4年度決算を1ヶ月の世帯収入が50万円とした場合



(単位：千円)

【家庭の場合】

(単位：円)

	R4	R3	
歳入	市税	14,072,891	12,995,205
	地方交付税等	6,219,085	5,982,559
	国県支出金	8,666,118	11,234,070
	市債	4,704,800	3,363,800
	繰入金	947,752	440,185
	繰越金	1,027,464	1,187,582
	その他収入	5,943,098	1,995,436
	計	41,581,208	37,198,837

歳出	人件費	5,369,716	5,411,355
	扶助費	8,734,011	9,975,368
	公債費	2,519,012	2,442,396
	物件費その他	5,511,309	5,342,747
	補助費等	3,813,094	3,630,869
	繰出金、その他	2,255,822	2,269,600
	積立金	4,375,876	793,077
	投資的経費	7,418,795	6,305,961
	計	39,997,635	36,171,373

繰越金 1,583,573 1,027,464

	R4	R3	
収入	給料	169,000	175,000
	親からの仕送り	179,000	231,000
	借金	57,000	45,000
	貯金の取り崩し	11,000	6,000
	前月節約を頑張ったお金	12,000	16,000
	給料以外の収入	72,000	27,000
	計	500,000	500,000

支出	食費	65,000	73,000
	家族の医療費、保険料	105,000	134,000
	住宅ローン	30,000	33,000
	光熱費、日用品等雑貨	66,000	72,000
	習い事、税金等	46,000	49,000
	子どもへの仕送り	27,000	30,000
	貯金	53,000	10,000
	家のリフォーム、増改築	89,000	85,000
	計	481,000	486,000

翌月へのへそくり 19,000 14,000

特別会計

(単位：千円)

	歳入		支出	
	R4	前年比率	R4	前年比率
① 国民健康保険特別会計	6,623,956	▲ 1.3%	6,597,334	▲ 1.6%
② 土地取得特別会計	73,324	7.9%	68,302	8.6%
③ 育英奨学事業特別会計	29,235	111.0%	26,948	138.2%
④ 介護保険特別会計	5,570,551	1.8%	5,468,379	1.5%
(保険事業・サービス事業勘定)	35,829	10.1%	35,829	10.1%
⑤ 後期高齢者医療事業特別会計	995,966	6.1%	994,661	6.1%
農業集落排水事業特別会計	0	▲ 100.0%	0	▲ 100.0%
合計	13,328,861	▲ 0.7%	13,191,453	▲ 0.9%

R3で終了

市政を問う(個人質問)

令和5年9月1日および4日

個人質問の順番は、発言通告書が提出された順番です。〈 〉内は、答弁者です。

個人質問

質問 順番	氏 名	質 問 事 項	掲載頁
1	西村 弘樹 【分割方式】	1 本市の上下水道事業の現状と今後について〈上下水道事業所長〉 2 市内の就学前教育・保育施設での防犯対策について〈こども家庭部長〉	12
2	山崎 直規 【総括方式】	1 「メタバースでの学習支援」について〈教育長〉	12
3	酒井 洋輔 【一問一答方式】	1 ひとり親家庭に対する支援について (1) 現状と課題の認識について〈こども家庭部長〉 (2) 相談体制について〈こども家庭部長〉 (3) 情報の周知について〈こども家庭部長〉 2 パブリックコメントに参画しやすい取り組みについて〈環境生活部理事〉	13
4	川本 航平 【一問一答方式】	1 学校の先生をサポートする体制の充実について (1) 学校と距離の近い顧問弁護士(スクールロイヤー)を配置できないか〈教育長〉 (2) 国の「副校長・教頭マネジメント支援員」制度を活用できないか〈教育長〉 2 教育行政に対する市長の考えについて (1) 教育委員会を含めた市役所の組織再編を行うべきではないか〈市長〉 (2) 学校以外でマネジメント経験のあるリーダーが必要ではないか〈市長〉	13
5	藤原 浩美 【分割方式】	1 18歳までの医療費無料化について〈市長〉 2 認知症高齢者が安心して住み続けられる守山市にするために〈健康福祉部理事〉 3 「環境保全と活性化を両輪とした道の駅」構想について〈総合政策部長〉	14
6	石田 清造 【分割方式】	1 学校教育の推進に向けて (1) 教職員の確保について〈教育長〉 (2) 学校運営について〈教育長〉 (3) デジタル教科書への対応について〈教育長〉 (4) 部活動指導の地域移行について〈教育長〉 (5) 大規模校への対応について〈教育部長〉	14
7	小牧 一美 【一問一答方式】	1 議第81号 一般会計補正予算(第5号)質疑 (1) レンガ土砂除去工事の追加補正について〈都市経済部理事〉 (2) 今後に生かす教訓について〈市長〉 2 マイナンバーカードの保険証紐づけについて〈市長〉 3 自衛隊への名簿提供について〈市長〉 4 守山市の児童クラブ室指定管理について〈こども家庭部長〉 5 笠原工業団地計画における生活環境への影響について〈都市経済部理事〉	15
8	國枝 敏孝 【総括方式】	1 12年前の「成長戦略会議」の設置について〈市長〉 2 ふるさと納税について〈総合政策部長〉	15
9	福井 寿美子 【総括方式】	1 放課後の子どもの居場所を担う子ども食堂への支援について〈こども家庭部長〉	16
10	森 貴尉 【一問一答方式】	1 本市の公有財産の管理と用地取得の見通しと今後の取組みについて〈総合政策部長〉 2 川田町地先、神社境内等のシラサギ及びシラサギの巢の集まり(コロニー)について〈環境生活部長〉	16
11	田中 尚仁 【総括方式】	1 フリースクール利用者への支援について〈教育部長〉	17
12	今江 恒夫 【分割方式】	1 守山市文化財保存活用地域計画の進捗について〈教育部長〉 2 獣害対策の更なる強化について〈都市経済部理事〉	17



「本市の上下水道事業の現状と今後」および「市内の就学前教育、保育施設での防犯対策」について

「本市の上下水道事業の現状と今後」について

問 上水道において今後も起こりうる災害の備えとして更新計画よりも前倒しによる整備の実施について、下水道において今市町地先の破損事故への対応状況と今後の下水道事業の推進について伺う。

答 上水道事業につきましては、立入水源地の耐震化と基幹管路の更新・耐震化を計画通りに進める中、整備の前倒しについても財政状況や緊急性等を考慮し必要に応じて検討・実施してまいります。また、下水道事業につきましては、硫化水素腐食の進行が予測される300mの区間の管路の布設替えを進めており、耐震化・延命化については下水道総合地震対策計画等に基づき、重要度・優先度に加え財政の平準化を考慮しつつ進め、さらに、速野ポン



にしむら ひろき
新政会 西村 弘樹

プ場庄送管路の再整備の早期実現に向けて尽力してまいります。

「市内の就学前教育・保育施設での防犯対策」について

問 不審者侵入等の防犯対策として市内公立園での防犯カメラの設置と園周辺のフェンスの見直しについて見解を伺う。

答 園からの聞き取りや現場状況を確認する中、園における安全対策の考え方を整理するとともに、防犯カメラの設置やフェンスの嵩上げ等を含む園の防犯対策にかかる整備計画を策定し、国の補助金を活用する中、次年度においてこれらハード整備を実施できる様検討してまいります。



「メタバース」での学習支援を

問 オンラインでの学習支援など、学校に行けない子どもたちに、メタバース(※)での学習支援などの寄り添った教育の場が必要だと考えるが教育長の見解を伺う。

(※)メタバース登校とは…オンライン上の仮想空間の教室にアバター(仮想空間上のキャラクター)として参加して学習を行うシステムのことです。

答 家から出られない児童生徒への対応については、担任やスクールソーシャルワーカーによる家庭訪問や、児童生徒と一人一台端末におけるチャット機能を利用したやりとりを行うなどして、何とかつながりをもてないか試行錯誤しています。メタバースの学習支援は、近年の不登校児童生徒数の増加により、不登校対策



やまさき なおき
公明党 山崎 直規

の一つとして認知されるようになってきました。

一方で、取組そのものが始まったばかりであることから、継続的な活用による将来の社会的自立への効果がどの程度得られるのか、今後の動向を注視してまいりたいと考えています。

不登校対策チームでは、学校訪問を繰り返し行い、一人ひとりの支援状況の確認や、さらに違う視点での支援が可能かどうか検証を行っています。

また、各学校の不登校対応について、管理職と協議する場を設け、学校体制として強化できるところはないか分析しているところです。このような取組みを踏まえ、本市として最優先に取り組むべき課題の整理を行い、児童生徒に寄り添った教育の場の充実が図れるよう努めてまいります。

問

ひとり親世帯が安心して子育てをし、働ける町へ向けて！



問 収入が増えれば、手当支給額が減る、頑張った人が報われないのは矛盾しているのではないか。

答 ささまざまな事情により、ひとり親家庭になっても安心した生活が送れるよう、就業支援をはじめ子育てや家庭生活の支援、さらには経済的な支援など国や県の制度を有効に活用し、安定かつ自立した生活の確保に向け、関係機関や各種支援メニューの利用に繋げるなど総合的な支援を行っています。

問 ひとり親家庭の方への相談窓口や相談体制についての現状を伺う。

答 ひとり親家庭への相談窓口や相談体制としては、こども家庭相談課の母子父子自立支援員2名が中心となり、個別に相談に応じ、必要な制度の周知や申請手続きの支援を行っています。また、ご家庭の近況についての聞き取りや悩みごとがないかをお伺いし、各種制度の情報提供や必要な関係機関に繋ぐなど、ご家庭に寄り添った支援を行っています。

問 ひとり親家庭の方への情報の周知について伺う。

答 各支援メニューが有効に活用されるよう情報提供を行うとともに、ひとり親家庭の方には、母子父子自立支援員を中心に、常日頃からひとり親家庭に寄り添った相談の機会の確保に努めます。さらに、市広報やホームページを通じてしっかりと情報をお届けし、ひとり親家庭の自立に向けて資することができるよう、引き続き制度の周知・啓発に取り組みます。



さかい ようすけ
翔政会 酒井 洋輔

問

学校の先生をサポートする体制の充実について



問 守山市では今年度からスクールロイヤー制度を導入したが、予算は少なく、教職員が日常的に相談しやすい体制かは疑問である。制度の運用状況と、今後の制度設計や改善について、教育長の考えを伺う。

答 報償を相談一回ごとの支払いから年額一括払いに変更したことで、相談件数は増加しました。当該の弁護士は学校現場に理解がある得難い人材であることから、弁護士の増員は考えていません。実施状況をモニタリングしながら、管理職や教職員がより相談しやすくなるように努めていきます。

問 教育長の任命権者である市長にお聞きする。不登校支援や特別支援教育を充実させるために、教育長または教育長を補佐する立場で「学校以外でのマネジメント経験のある人材」に活躍していただけないか。

答 不登校支援については、今年度4月に不登校対策チームを組織し、課題の整理と今後の取組について検討しているところです。今後、教育委員会のご意見や不登校対策チームの検討状況を聞いていく中で、必要である場合は、議員仰せのような人材からアドバイスをいただく仕組み等についても検討していきます。

自治体ごとの工夫や仕組みが大切



かわもと こうへい
無所属 川本 航平



問

18歳までの医療費無料化について

問 県は医療費助成制度を18歳まで引き上げることが表明したが、就学前は、県と市町が2分の1、「15歳から18歳まで」は県が全額負担、小中学校は市町の負担という考え。18歳までの負担を県と市町が連携し負担すべきである。国が自治体に医療費助成の財政支援をすべきと考えるがどうか。

答 県の財源も限りがあり、助成の負担は仕方ないが、県と協議していきます。国からの財政支援は、全国市長会等から国に要望しています。

問 認知症高齢者の実態はどうか。認知症の人が安心して住み続けられるために認知症ガイドブック「ケアパス」を活用し、認知症への理解を深め、早期の受診と対応、本人を含めた家族の相談・支援体制の充実す

るために条例化し、支援施策に市をあげて取り組むべきではないか。

答 介護認定時や健康相談会や相談支援員・民生委員・ケアマネなどを通じ認知症高齢者の把握をし、圏域包括支援センター・学区社協・自治会・認知症の人と家族の会などで相談支援をしています。かかりつけ医からサポート医、専門医へ繋げています。「ケアパス」を全戸配布し、普及啓発に努めていきます。

問 「環境保全と活性化を両輪とした道の駅」構想は市民の理解をまだ十分得られておらず、バイパス道整備など地域の生活環境等に大きな影響を与える上に、多額の予算を使い、環境保全と逆行する整備を進めるべきではないと考えるがどうか。

答 湖岸エリアの地域振興にはバイパス道整備が必要であり、環境保全と合わせ、地域の皆さまの理解を得ながら、整備を進めていきます。



ふじわら ひろみ
日本共産党議員団 藤原 浩美



問

学校教育の推進に向けて

教職員の確保について

問 講師も含めて、県費教職員数については、確実に確保できているか。

答 9月1日現在、小学校9校では常勤講師2名分が未補充、中学校4校では非常勤講師5名分が未補充となっておりますので、いずれも校内の教員でカバーしています。

問 年度途中で、産休や介護休暇、心身の不調等で休暇を取られる教職員が出てきた時への対応はできているのか。

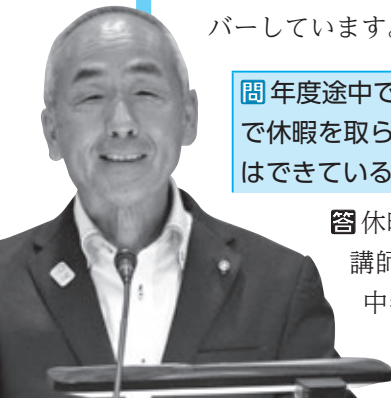
答 休暇を取る教職員が判明した時点で、講師を確保するため、以前より市内小中学校で勤務されていた方を任用したり、県の登録名簿を活用し任用したりしています。

問 市費で教職員を募集する場合には、給与も含めて待遇面が大きな要素となってくるが、他市と比べて魅力的な条件になっているか。

答 給与、厚生、研修の機会等、近隣都市と比べて遜色のない待遇となっています。今後さらに、教職員のやりがいを伝える取組や学校の働き方改革を推進していくことで、学校現場で働くことを希望する教職員等のなり手を増やす努力を続けていきます。

《その他の質問》

- ・チーム担任制の導入について
- ・デジタル教科書への対応について
- ・部活動指導の地域移行について
- ・大規模校への対応について



いしだ せいぞう
令和同志会 石田 清造

問

拙速な開発は立ち止まり、慎重に議論を重ねるべき



問 旧都賀山荘・スポーツ広場跡地のレンガ片交じり土砂除去に11億円もの支出。熟慮、協議を経ず進めてきたことが原因であり、その責任の認識は。

答 柔軟かつ迅速な対応で村田製作所を誘致できました。しっかりとした手続き、丁寧な説明も重要です。

問 紙保険証廃止を強行すれば、大混乱は必至。国に対し、紙保険証廃止方針を見送るよう声をあげるべき。

答 マイナ保険証の利便性を実感してもらうことが大事です。今は過渡期で、今後、国に申すべき必要があれば申ししていきます。

問 今年、守山市が自衛官募集案内送付のため、満18歳の市民の氏名や住所をシールで自衛隊に提供したのは問題だ。やめるべき。

答 今年4月の個人情報保護法改正で、自衛官募集に係る対象者情報の提供が適法となりました。提供希

望されない「除外申請」を受け、後に宛名シールの提供を行いました。

問 守山市児童クラブ室支援員の処遇は、事業者により格差がある。ガイドラインで支援員処遇を明記すべき。国基準の補助金を確保すべき。

答 各運営者が適正額を定めています。1単位基準にすると、支援員の増員が必要になるなど事務の負担増になります。慎重に検討します。

問 笠原地区で約40haの工業団地計画。交通渋滞対策、法竜川流域の治水対策、軟弱地質、下水処理、懸念される点が多い。納得が得られるまで、計画執行は踏みとどまるべき。

答 当該事業は、全額土地売却により回収できます。税金投入はありません。関係部局と協議し適切に対応します。



日本共産党議員団

こまき 小牧

かずみ 一美

問

12年前の「成長戦略会議」の設置および「ふるさと納税」について



問 12年前、宮本前市長は就任早々「成長戦略会議」なる組織を立ち上げ、いくつかの分野に分けて成長戦略を議論するとともに民間の専門家を政策推進マネージャーとして職場に配置された。そこで私は、いきなり職場に民間人を配置して組織としてうまく機能するのかどうか。そして、当時リーマンショック等で世界経済が混乱しているなかであえて「成長」を掲げる意味を問い、むしろ「安定」や「持続性」に着目すべきではないかと質問した。結論的には、宮本前市長は「安定」「持続性」に配慮しつつも本市の成長戦略を描き、ほぼ目標を達成されたのではないかと評価している。そこで新市長の今後の戦略を伺う。

答 当然のこととして市の行政は市の職員が担うことが大原則であります。そのうえで、民間の力、市民の皆さまの力を最大限に引き出し積極的な「連携」を図るとともに、デジタル技術の積極的活用も行いながら議員ご指摘の「安定」や「持続性」にも配慮した豊かな「公」を実現していきたいと考えております。

問 もう一つ、制度発足後間もない「ふるさと納税」について、当時、他市に負けぬよう寄付額を増やす工夫をとる質問をしている。しかし、現実には負け続けて昨年度は寄付額より市民税の控除額が1億程度多くなっていて赤字続きである。ここで発想を変え、入りの寄付額を増やす努力はしつつも出の控除額を減らすこと。つまり、市民の皆さんにふるさと納税で他の市町に寄付することを控えていただくをお願いをする工夫をしてみても考えるが見解を総合政策部長に伺う。

答 「ふるさと納税」のような全国的制度を抑制するのはなかなか難しい面がありますが、本市の様々な施策を充実させ、守山への愛着と誇りをより多くの市民の皆さまに持っていただき、結果として市民税控除額の抑制につなげてまいります。



ネットワーク未来

くにえだ 國枝

としたか 敏孝



問

放課後の子どもの居場所を担う子ども食堂への支援について

問 平日の放課後の子ども居場所として放課後児童クラブがあるが保護者が就労していることが条件であり、放課後児童クラブに通わない子どもたちの放課後の居場所はどうか。

平成30年6月議会で低学年の児童だけで下校した際に児童が殺害されるという事件を受けて、放課後児童クラブに行かない子どもたちに対して国からの提案である「放課後子ども教室」の設置について質問した。「放課後子ども教室」は全児童対象で学校の空きスペースなどで地域の方々を中心に運営し子どもたちの放課後の居場所として設置すべきとの質問に対し①運営上の問題、②指導者の確保、③施設管理の問題などハードルが高く、市として放課後子ども教室の実施は計画していないとの答弁。現

在、子どもの居場所として「子ども食堂」の開設が市内でも年々増えつつある。放課後子ども教室の設置に変わる居場所として、子ども食堂を小学校校区に設置していくよう市として支援すべきと考えるが、こども家庭部長に見解を伺う。

答 現在、市内には12団体が活動いただいております。守山市社会福祉協議会を中心に支援しています。また、立ち上げ資金として県社会福祉協議会が1団体10万円の支援のほか、本市においても自治会に対して、市民協働課の「わ報奨」のメニューとし、今年度4自治会が取り組まれています。さらに、市民提案型まちづくり支援事業に提案されることで活動資金を受け、1団体が活用されています。今後も社会福祉協議会等と連携しながら、後方支援に努めてまいります。



ネットワーク未来 福井 すみこ 寿美子



問

本市の公有財産の管理と用地取得の見通しと今後の取組み等について

問 現在、貸地である琵琶湖大橋東詰め湖岸エリアにあるB社について今後の対応について伺う。

答 公社としては、このたびの事態の重大さに鑑み、先般、グループ会社が起こした保険金不正請求事案に係る関与の有無や、本市の店舗でのその他の不法行為の有無等について、報告を求めているところです。この報告と今後の動向を注視しながら、本契約の継続について判断してまいります。

問 本市が計画している用地取得と利活用の在り方について伺う。

答 本市が今年度計画している用地取得事業等は、笠原産業用地造成事業をはじめ、道路用地として岡立入線用地、下之郷遺跡と伊勢遺跡の整備用地を予定しています。

サギ及びサギの巢の集まり(コロニー)について

問 川田町地先、神社境内等及びこども園敷地内に生息するサギ及び集団繁殖地(コロニー)対策について伺う。

答 現状確認を実施したところ、サギによる臭い、鳴き声、糞の落下、羽毛の飛散等による衛生面や環境面での影響、とりわけ園児への影響が懸念されるため、庁内で連携して対応してまいります。

問 抜本的な対応は考えられないか。例えば他の生息環境への誘導などはできないのか。

答 他地域への誘導については、生息地となった木の枝打ちを定期的に行うことで、出来るだけコロニーを作らせないことは可能です。市としてもしっかりと相談支援に努めますので、日頃の木の管理は地域等でお願いいたします。



令和同志会 森 たかやす 貴尉

問 フリースクール利用者への支援について



問 現在、不登校児童生徒数は増加傾向である中、不登校児童生徒の受け皿の一つにフリースクールがあるが、フリースクールに通うと授業料が発生する。また、現在守山市にはフリースクールは無いので、市外に通う必要があり、それに伴って交通費や送迎にかかる保護者の負担も生じる。これらの負担を軽減できれば現在利用されている方への助けになるのはもちろん、利用を検討しているが費用面等の負担が障害となり、まだ利用に踏み切れていない潜在的な利用希望者の方の背中を押してあげられるとも思う。

フリースクールを利用する児童生徒に対し経済的に助成する制度を本市でも早急に作るべきと考えるが、教育部長の見解を伺う。

答 現在様々な特色のあるフリースクールがあり、学校に居場所を見いだせない児童生徒にとって、その代替的な役割を果たしている場合もあると考えています。また、相談・指導が適切であり、保護者と学校との連携が十分にとれている場合には、校長がフリースクールの利用を出席と認めています。そうしたことから、フリースクール利用者への経済的支援については、児童生徒の教育機会確保の観点から、来年度予算に向けて制度の構築を検討していきたいと考えています。



新政会 たなか ひさと
田中 尚仁

問 守山市文化財保存活用地域計画の進捗について



問 本市には、服部遺跡をはじめ、国史跡の下之郷遺跡や伊勢遺跡といった全国に誇れる弥生時代の大規模な集落の遺跡があるが、未だ歴史的・文化的価値づけがされていない未指定文化財等の調査や前述したような貴重な遺跡や各種文化財の魅力発信、さらに文化財に関わる担い手の課題について、現在の取り組み状況について教育部長に伺う。

答 令和4年度から市内の多様な文化財の担い手が集う市民ワークショップを開催し、文化財を取り巻く現状や課題を共有し、本質的価値を理解すると共に、文化財を単体の資産としてではなく、周辺環境も含めた総合的なまちづくりに活かせるよう取組み、さらにGISを活用した取組みも進めてまいります。

問 令和3年9月の定例会議で獣害駆除対策について質問をし、その対策としては、農作物の被害の減少に向け、関係部局と連携し、捕獲および駆除の強化を図って行きたいと答弁いただいた。その後どのように把握され、捕獲及び駆除に対し、どのように対策をされたのか。また、今後の対策に向け都市経済部理事に伺う。

答 箱わなの個数については、十分であると考えておりますが、必要な状況が生じた場合は、箱わなの追加等、農作物被害の減少に向けて、引き続き取り組んでまいります。



新政会 いまえ つねお
今江 恒夫

審 議 結 果 一 覧

会派…①新政会 ②令和同志会 ③翔政会 ④日本共産党議員団 ⑤ネットワーク未来 ⑥公明党 ⑦無所属議員
 ○…賛成 ×…反対 —…議長は採決に加わっていません。 □…採決に加わっていません。

議案番号	件 名	会派 議決結果	①			②			③		④		⑤	⑥	⑦			
			新野富美夫	菅井昌彦	田中尚仁	今江恒夫	西村弘樹	赤淵義誉	高田正司	渡邊邦男	森貴尉	石田清造	小西孝司	酒井洋輔	藤木一美	藤原浩美	國枝敏孝	福井寿美子
認定第1号	令和4年度守山市一般会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
認定第2号	令和4年度守山市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
認定第3号	令和4年度守山市土地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	令和4年度守山市育英奨学事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	令和4年度守山市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
認定第6号	令和4年度守山市後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定について	原案認定	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
認定第7号	令和4年度守山市水道事業会計決算の認定について	原案認定	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第8号	令和4年度守山市下水道事業会計決算の認定について	原案認定	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第9号	令和4年度守山市病院事業会計決算の認定について	原案認定	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第80号	令和5年度守山市一般会計補正予算(第4号)	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第81号	令和5年度守山市一般会計補正予算(第5号)	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
議第82号	令和5年度守山市一般会計補正予算(第6号)	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
議第83号	令和5年度守山市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第84号	令和5年度守山市介護保険特別会計補正予算(第1号)	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第85号	守山市福祉保健センターの設置等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第86号	守山市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第87号	守山市固定資産評価審査委員会委員の選任につき同意を求めることについて	原案同意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第88号	守山市教育委員会委員の任命につき同意を求めることについて	原案同意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第89号	契約の締結につき議決を求めることについて	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第90号	契約の締結につき議決を求めることについて	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第91号	指定管理者の指定につき議決を求めることについて	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第92号	和解および損害賠償額の決定につき議決を求めることについて	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第93号	令和5年度守山市一般会計補正予算(第7号)	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第94号	契約の変更につき議決を求めることについて	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
諮問第2号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	原案異議なし	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第3号	小・中学校の給食費無償化を求める請願	原案不採択	×	—	×	×	×	×	×	○	×	×	×	×	○	×	×	×
請願第4号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する補助制度の創設を求める請願	原案不採択	×	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×

議会活動報告(7月～9月)

7月10日	市議会だより編集委員会	9月4日	環境生活都市経済常任委員会(休憩中)
7月22日	全員協議会	9月5日	総務常任委員会・協議会
8月17日	議会運営委員会	9月6日	文教福祉常任委員会・協議会
	公共施設調査特別委員会	9月7日	環境生活都市経済常任委員会・協議会
8月18日	子育て支援対策特別委員会	9月8日	決算特別委員会
	議会改革・広報広聴特別委員会	9月11日	決算特別委員会
8月21日	本会議(初日)		議会運営委員会
	文教福祉常任委員会(休憩中)		本会議(最終日)
8月29日	議会運営委員会	9月14日	環境生活都市経済常任委員会(休憩中)
9月1日	本会議		全員協議会
9月4日	本会議		市議会だより編集委員会
	総務常任委員会(休憩中)		

次回定例月会議等の開催予定

開催時間は原則9時30分からです。

11月20日(月)	子育て支援対策特別委員会	7日(木)	本会議
	13時30分～まちづくり対策特別委員会	8日(金)	総務常任委員会
21日(火)	議会改革・広報広聴特別委員会	11日(月)	文教福祉常任委員会
22日(水)	本会議(初日)	12日(火)	環境生活都市経済常任委員会
12月6日(水)	本会議	14日(木)	本会議(最終日)

～議会の傍聴にお越しく下さい!～

新しい庁舎となり、新議場の傍聴席も一般傍聴席(29席)のほか、報道関係者席(7席)や車椅子用スペースを設けています。また、新たにユニバーサルデザインの取組みの一環として、磁気ループシステムを採用し、難聴の方にも傍聴していただけるよう整備をしています。併せて、補聴器の貸し出しも行っていますので必要な方は議会事務局にお申し出ください。

さらに、児童や乳幼児と一緒に傍聴していただけるよう、防音の効いた部屋に親子席(7席)を設けています。ぜひ、傍聴にお越しく下さい。

傍聴をするには…

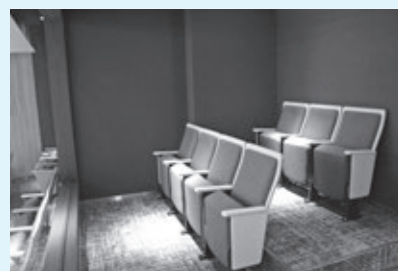
- ① 議会当日、3階の議会事務局前までお越しく下さい。
 - ② 受付で、傍聴券と資料を受け取ってください。
 - ③ 係員の指示に従って傍聴席にお入りください。
- ※傍聴は先着順になります。



議会事務局前



傍聴席



親子席



まちのトピックス

第42回 吉身学区民のつどい開催

4年ぶりの開催



10月8日(日)、「吉身学区民のつどい」が、吉身小学校・吉身公民館で開催されました。当日は、園児・子どもバンド、自主教室の発表や模擬店・抽選会など、楽しい催しが企画され、多くの皆さんで賑わっていました。※このような学区民がつどう催しは、市内7学区で、趣向を凝らして実施されています。今年、吉身学区が最初の開催となりました。

市議会の傍聴のご案内とインターネット中継

日程は変更になる場合もあります。時間は9時30分からです。お問い合わせは議会事務局へ。TEL 077-582-1151

インターネットアクセス数

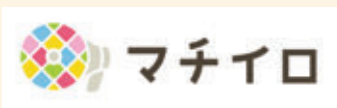
(7月1日～9月30日)

1,813件

守山市議会中継 ⇒ 守山市議会YouTube中継ページへ

アプリで見よう!!

もりやま市議会だよりがアプリで閲覧できます



App Store

Google play



マチイロ登録者
2,000人突破!!

◀「マチイロ」
アプリをインストール



◀「Sidebooks」
アプリをインストールし、
「ちいき本棚」を選択



※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。
※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市議会は責任を負いません。

編集後記

前期中の編集委員会では、市民の皆様に分かりやすく、見やすくを心掛け、議員・事務局が一丸となり、議会だよりの編集に取組んで来ました。今定例会議から紙面による情報提供の良さを大切にしながら議会での議論の足跡を残し、新メンバーも加わる中で、さらに興味を持ってもらえるよう、バージョンアップした紙面構成になるよう引き継いでいきます。

前市議会だより編集委員長 今江恒夫



- 用紙: 責任ある木質資源や再生資源を使用したFSC®認証用紙
- インキ: 環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
- 印刷: 有害な廃液を排出しない水なし印刷